第３回「アクサ ユネスコ協会 減災教育プログラム」助成金
募集要項

【申請期間：平成 28 年 4 月 1 日～5 月 16 日必着】

1. プログラムの目的

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災から 5 年の月日が経過した今日、大震災の記憶を風化させず、大震災の経験からの学びを日本各地の地域社会で活かし、今後起こりうる自然災害に備える取り組みが求められています。

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟とアクサ生命保険株式会社は、災害時に地域の防災拠点となる学校における「減災(防災)教育」を推進するため、「アクサ ユネスコ協会減災教育プログラム」を実施しています。

本プログラムでは、これからの社会を担う子どもたちが学び、考え、取り組む「減災(防災)教育」を実践する小・中・高等学校を対象に、学校への活動助成を行うとともに、東日本大震災の被災地域への訪問を通して大震災からの学びを全国各地の減災(防災)教育に活かすための教員研修会や、各地の実践を先生同士が学び合う活動報告会を行います。

2. 助成対象校

今後起こりうる自然災害（例：地震、津波、台風、豪雨雪、洪水・・等）に備えるための「減災(防災)教育」に取り組む小学校、中学校、高等学校

※これまでに採用とならなかった学校も再度申請することが可能です。
※これまでの本プログラムにおける助成校（採用校）は、申請できません。
※第 7 期「ユネスコスクール ESD アシストプロジェクト」の助成校について、応募多数の場合、選考の際に同プロジェクト助成校以外の学校を優先する場合があります。）

3. 助成対象分野

「減災(防災)教育」の授業や活動に必要なもの等

4. 助成金額

1 校につき助成金 10 万円（一律）
※小学校・中学校・高等学校を合わせて約 20 校への助成を予定しています。

5. 申請条件

下記 4 つの条件を満たすことを応募条件とします。

①助成対象活動は、平成 28 年 4 月 1 日以降に活動を開始し、平成 29 年 3 月 24 日までに終了する活動であること。

②平成 28 年 9 月 19 日（月・祝）・20 日（火）・21 日（水）に宮城県気仙沼市で開催する「教員研修会」(2 泊 3 日)の全日程に、1 校につき 2 名または 1 名の教員を派遣できること。※教員とは、教諭以上を対象とします。また、本プログラムは、校内の減災(防災)教育を充実させる目的で実施しています。校内の活動の継続性を考慮し、出来る限り教員 2 名の派遣についてご配慮ください。※旅費の補助については、下記「6. プログラム内容」を参照のこと。

③平成 29 年 2 月下旬頃に東京都内で開催する「活動報告会」（1 日開催）の全日程に 1 校につき 1 名の教員を派遣し、活動報告を行うこと。
※旅費の補助については、下記「6. プログラム内容」を参照のこと。

④活動終了後、平成 29 年 3 月末日までに、所定の様式にて活動報告書および会計報告書を提出できること。

6. プログラム内容

① 減災(防災)教育に取り組む学校への活動助成

・1 校につき助成金 10 万円（一律）

② 教員研修会の開催

・日程：平成 28 年 9 月 19 日(月・祝)・20 日(火)・21 日(水)【2 泊 3 日】予定

・場所：宮城県気仙沼市、岩手県一関市

・内容：「東日本大震災の教訓を生かした減災(防災)教育の改善」
減災(防災)教育の理論と実践、被災地域視察、学校訪問、減災(防災)教育カリキュラムの開発、地域とのネットワークの構築、ワークショップ　等

・旅費の補助：学校の最寄り駅から本教員研修会会場の最寄り駅までの合理的かつ経済的な経路にもとづく交通費の実費を全額補助します。（補助の詳細は助成決定校に対して後日ご連絡します。）
また、研修地における交通・宿泊・食事は主催者にて手配します。

・詳細は、助成決定校に対して後日ご連絡します。

③ 活動報告会の開催

・日程：平成 29 年 2 月下旬頃【1 日開催】予定

・場所：東京都内（予定）

・内容：助成校の教員による各校の活動発表、ワークショップ等。

・旅費の補助：学校の最寄り駅から本活動報告会会場の最寄り駅までの合理的かつ経済的な経路にもとづく交通費の実費を全額補助します。（補助の詳細は助成決定校に対して後日ご連絡します。）

・詳細は、助成決定校に対して後日ご連絡します。

7. 申請締切日

平成 28 年 5 月 16 日（月）郵送必着

8. 審査結果通知

本プログラム審査会での審査後、平成 28 年 6 月下旬に郵送にて通知します。
※助成金の交付方法は、助成決定校に対して、助成決定通知書にてお知らせいたします。（前払い）

9. 運営団体

主催・運営：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟
協　　力：アクサ生命保険株式会社

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟とアクサ生命保険株式会社は、UNESCO（United Nations of Educational, Scientific and Cultural Organization: 国際連合教育科学文化機関）が推進する ESD（Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育）の重要なテーマの一つである減災（防災）教育に取り組む学校を支援します。とりわけ、自然災害においては、被害を完全に防ぐことが困難であることを前提に、被害をできる限り最小限に抑えることを目指す「減災」の観点から、従来型の防災・避難訓練活動にとどまらず、災害に対して総合的な視点を持ち、より実効性を高めることを目指す減災(防災)教育を推進していきます。

＜申請の際に留意いただくこと＞

A. 審査基準について

提出された申請書に基づき、以下のような観点から審査会にて審査を行います。

① 学校現場における必要性が高い活動であるか。

② 児童・生徒が「減災(防災)」について学び、考え、取り組む活動であるか。

③ 防災・減災の視点およびねらいが明確であるか。

④ 地域の地理・文化・歴史等の特性に合った活動であるか。

⑤ 活動終了後、その後のさらなる取り組みへの展開が期待できる活動であるか。

⑥ 可能な範囲で、本プログラムにおける研修での学びや自校の取り組みを他校や地域に発信するなど地域への波及効果が高い活動であるか。

※審査の途中、必要に応じて、不明な点をご照会させていただくことがありますので、その際はご協力下さい。

B. 申請書の作成について

① 活動内容については、できるだけ具体的にご記入下さい。

② 補足資料がある場合は、A4 サイズの用紙にて添付してください。

③ 担当者氏名欄には、申請内容の詳細を把握している方のご氏名を記入下さい。

④ 申請書原本は締め切りまでに郵送必着（FAX は不可）です。ご注意下さい。

■申請書類の送付先（郵送受付のみ）

〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿 1-3-1-12 階

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟・「減災教育」係

■問い合わせ先

日本ユネスコ協会連盟・「減災教育」係

電話：03-5424-1121（平日 9：30～17：30）

E メール: gensai@unesco.or.jp（件名を「減災教育」と記入してください。）

※申請書様式の Word ファイルが必要な方は、E メールにてご連絡ください。